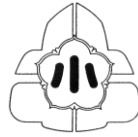


令和6年度

石北小だより



げんきだより 9月号 R6.9.15

ぜんきこうはん はじ 前期後半が始まりました!



まだまだ残暑はきびしいものの、朝や夜の涼しい風に秋の気配を感じるようになりました。夏の疲れが出やすくなる時期なので、ゆっくりお風呂に入ったり、たくさん睡眠をとったりして、体調をくずさないように気をつけましょう。

+9月9日は救急の日+



まずは自分でできずをきれいに
あらいましょう!

あぐに あらうと
バイキンもはいりにくく
血もあぐにとまるよ!

血でよごれたティッシュなどは
きれいなティッシュでつつんでから
すてましょう。

お友だちが血をみて
びっくりしないように
自分できちんと
しまつしましょう。



やくぶつらんようぼうしきょうしつ 6年生薬物乱用防止教室

7月4日(木)に、すみれ薬局 薬剤師 佐藤 博之先生をお招きし、薬物乱用防止に関する授業を行いました。たばこアルコールが体に及ぼす影響や未成年が喫煙・飲酒をするリスクなどについて考えました。授業を受けた児童の感想です。

タバコを吸っている人よりも、その煙を周りで吸った人の方が、薬物が体の中に入ってしまうということにびっくりしました。

18才になったら成人だけど、20才になるまでは、たばこもお酒もダメ。今日の授業を受けて、飲んだり吸ったりしたくないと感じ、家族にも伝えてみようと思いました。

私はお父さんに似てお酒が強いタイプだと思っていましたが、調べてみたら、お酒分解酵素が少ないタイプでした。20才になったら、飲みすぎないように気をつけたいです。

私たち子どもは、体が未完成だから、たばこやお酒を吸ったり飲んだりしない方が良いことがよくわかりました。

薬物なんて自分には関係ないと思っていたけれど、薬物が身の回りにあることが知れて、気をつけようと思いました。



実験で、1本のタバコが茶色く変化したのでとてもおどろきました。20才になるまでは、誰かにすすめられたとしても、断る勇気を持つことが大切だなと思いました。

今日習ったことを家族に話してタバコやお酒の危険さを教えたいと思いました。



2022年4月から成人年齢が18才に引き下げられ、みなさんが「大人」の仲間入りをする時期が早くなりました。しかし、お酒やタバコはこれまで通り、20才になるまで法律で禁止されています。成長途中の体には、より大きな悪影響を及ぼす危険があるためです。たとえば・・・

- ◆脳の機能低下で集中力や記憶力が落ちる。
- ◆体がアルコールになれていないため、急性アルコール中毒になりやすい。
- ◆アルコール依存症になる確率が高くなる。

20才になったら、自分の体とよく相談して上手に付き合おう!

